

平成 24 年 度

3 年次編入学学生募集要項

茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科

目 次

〔募 集 要 項〕

1. 募 集 人 員	1
2. 入学の時期及び入学年次	1
3. 出 願 資 格	1
4. 出願期間及び出願書類等提出先	1
(1) 出 願 期 間	
(2) 出願書類等提出先及び問い合わせ先	
5. 出 願 書 類 等	2
6. 選 抜 方 法 等	3
(1) 試験期日及び時間割	
(2) 試 験 場	
7. 合 格 者 発 表	3
8. 入学確約書の提出	3
9. 入 学 手 続	3
(1) 手続期間及び場所	
(2) 納入金	
10. そ の 他	4
(1) 奨学金制度	
(2) 保険制度	
(3) 個人情報の取り扱いについて	

〔入 学 案 内〕

1. 人文コミュニケーション学科の教育目的	5
2. 人文コミュニケーション学科の構成	5
3. 入学前の既修得単位認定について	5
4. 授業科目	5
5. 卒業資格最低修得単位	7
6. コース	9
7. 取得可能な免許状および資格	9

募集要項

1. 募集人員

学 科	コ ー ス	募集人員
人文コミュニケーション学科	文芸・思想コース 言語科学コース	若 干 名

(注) 教育内容その他については5ページ以降の入学案内を参照してください。

2. 入学の時期及び入学年次

入学の時期は、平成24年4月とし、3年次に編入学するものとする。

3. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者又は平成24年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は平成24年3月までに卒業見込みの者
- (3) 高等専門学校を卒業した者又は平成24年3月までに卒業見込みの者
- (4) 大学に2年以上在学し62単位以上を修得した者又は平成24年3月までに修得見込みの者
- (5) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たしたものに限り。）を修了した者又は平成24年3月までに修了見込みの者（大学入学資格を有する者に限り。）
- (6) 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修了した者又は平成24年3月までに修了見込みの者

(注) 平成24年3月までに一般教養の英語科目4単位相当分を修得済、もしくは修得見込みのこと

4. 出願期間及び出願書類等提出先

(1) 出 願 期 間

平成23年5月31日（火）から平成23年6月3日（金）までとします。【期間内必着】

出願書類を持参する場合の受付時間は午前9時から午後4時までとします。

郵送する場合は、書留・速達とし、封筒の表に「平成24年度茨城大学人文学部編入学試験願書在中」と朱書してください。

注意事項

- ① 出願期間（日時）以降に到着したものは受理しません。
- ② 編入学志願票等の記入事項及び提出書類が不備なものは受け付けません。
- ③ 出願手続き後は、出願書類記載事項の変更及び検定料の払い戻しはできません。
- ④ 提出書類の記載事項が事実と相違している場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 受験時の宿泊施設の斡旋は行いません。
- ⑥ 過去の試験問題を郵便で請求する場合は、返信用封筒（角形2号33.5cm×24cm、住所・氏名・郵便番号を明記して切手200円分を貼ったもの）を同封し、封筒の表に「茨城大学人文学部3年次編入学試験問題請求」と朱書して、人文学部入試係へ請求してください。

(2) 出願書類等提出先及び問い合わせ先

茨城大学人文学部入試係

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 Tel 029-228-8102

JR常磐線・水戸駅（北口）から茨城交通バスで約30分

栄町経由茨大行⑦「茨大前」下車

5. 出願書類等

出願書類等	摘 要
3年次編入学志願票	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。
受験票及び写真票	本学所定の用紙に志願者本人が必要事項を記入してください。写真票には、上半身正面無帽、出願期間前3ヶ月以内に撮影した写真（縦3.5cm×横2.5cm）を貼ってください。
志 願 理 由 書	本学所定の用紙に横書きで志願者本人が直筆で記入してください。（600字以内） なお、志願理由については、研究したい学問領域に関して可能な限り具体的に記述してください。
最終出身学校の成績証明書	修得単位数が明記されたものとし、厳封の上提出してください。 ただし、「3.出願資格(4)」に該当する者のうち平成24年3月までに修得見込みで出願する場合は、成績証明書のほかに修得予定の単位数が明記された科目履修証明書等（単位修得見込み科目の評価欄に○印を付した成績証明書でも可）を提出してください。 また、平成23年度後学期等に履修予定の科目で上記によっても証明できない場合は、その科目名と単位数を明記し、志願者本人が署名、捺印した書類も併せて提出してください。
最終出身学校の卒業（見込）証明書	出身学校長（大学及び短期大学にあっては学長又は学部長）が作成したもの。ただし、「3.出願資格(4)」に該当する者は当該大学の学長（学部長）が作成した在学証明書（在学年次が明記されているもの）又は在学期間証明書を提出してください。
振込受付証明書（検定料）	30,000円 納入方法 ア. 別添の振込依頼書を最寄りの金融機関に持参して納入してください。銀行、信用金庫、農協など全国の金融機関窓口で納入できます。ただし、郵便局では納入できません。 イ. 振込受付証明書と振込金受取書は、金融機関の受領印があることを確認の上受け取ってください。 ウ. 入学願書に振込受付証明書を同封してください。 エ. 振込金受取書は本人の控えとして、受験票が手元に届くまで大切に保管しておいてください。 ※振込時の振込手数料は、振込人負担となっております。 ※願書を受領した後は、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。 ※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
受験許可書	「3. 出願資格(4)」に該当する者のうち大学に在籍している場合のみ、本学所定の用紙により、当該大学の学長（学部長）が作成した受験許可書を提出してください。
受験票送付用封筒	所定の返信用封筒に宛先（住所・氏名・郵便番号）を明記し、 切手350円分 （速達料金含む。）を貼付してください。
宛 名 票	所定の宛名票に、合格通知書を受信する住所・氏名及び郵便番号を明記してください。

(注) 日本に在住する外国人留学生が出願する場合は、上記の書類のほかに以下の書類も併せて提出してください。

なお、提出書類に記入する氏名は外国人登録原票記載事項証明書に記載されている文字を使用してください。

- ① 外国人登録原票記載事項証明書
市区町村長が発行したもので在留資格及び在留期間が明記されているもの。
- ② 身元保証書
日本国に在住する確実な身元保証人が作成したもの。
- ③ 履歴書
小学校入学からの学歴を記入したもの。
- ④ 日本語以外で記入されている書類は、日本語の訳文を添付。

6. 選抜方法等

選抜に際しては、志願理由書、最終出身学校における学業成績、筆記試験（小論文及び外国語）、面接の結果を総合して合格者を決定します。

(1) 試験期日及び時間割

試験期日	時間割
平成23年7月2日（土）	小論文 10：00～11：30
	外国語 12：30～13：30
	面接 14：00～

(注)

- ① 試験当日は午前9時30分までに人文学部試験場に集合してください。
- ② 集合場所及び試験に関する注意事項については試験当日掲示等によって指示します。
- ③ 受験者は、試験当日受験票を必ず持参してください。
- ④ 出題される外国語は以下のとおりです。辞書の持ち込みは認めません。志願票、受験票及び写真票の「受験する外国語」欄に自分が受験する外国語（1か国語）を明記してください。（日本に在住する外国人留学生は母国語以外の言語を明記すること。）

募集するコース	出題される外国語
文芸・思想コース 言語科学コース	英語、ドイツ語、フランス語、中国語

(2) 試験場

茨城大学人文学部（茨城県水戸市文京2-1-1）

7. 合格者発表

平成23年7月29日（金）午前10時（予定）に人文学部掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格通知書等を本人あてに郵送します。

なお、電話による照会には、一切応じません。

8. 入学確約書の提出

合格者には合格通知書とともに編入学確約書の用紙を郵送しますので、本人及び保証人が連署した上で平成23年8月31日（水）午後4時までに人文学部入試係へ提出してください。（必着：郵送又は持参のどちらでも可）

期限までに提出がない場合は入学を辞退したものととして取り扱います。

9. 入学手続

(1) 手続期間及び場所

入学手続の期日・場所等については、編入学確約書提出者に対して平成24年2月上旬に「入学手続案内」を送付します。「入学手続案内」にしたがって手続きをしてください。

(2) 納入金

① 入学料及び授業料

入学料 282,000円
授業料（前期分） 267,900円 （年額 535,800円）

(注1) 入学手続きまでに入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び授業料が適用されることになります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されることになります。

② 納入金の免除及び徴収猶予並びに月割分納

入学料については免除及び徴収猶予制度、また、授業料については免除及び徴収猶予並びに月割分納制度がありますので、免除・徴収猶予等を希望する者は、入学料又は授業料を納入しないで、入学手続前に学務部学生生活課（電話029-228-8067）に相談してください。

ア. 入学料免除について

入学前1年以内に、入学者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難であると認められる場合には、本人の申請により選考の上、入学料の全額又は半額を免除する制度があります。

イ. 入学料徴収猶予について

経済的理由により入学料の納入期限(入学手続期間)までに納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合及び入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納入期限(入学手続期間)までに納入が困難であると認められる場合には、本人の申請により選考の上、入学料の徴収を猶予する制度があります。

ウ. 授業料免除について

経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合及び入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納入が著しく困難であると認められる場合には、本人の申請により選考の上、授業料の全額又は半額を免除する制度があります。

エ. 授業料の徴収猶予及び月割分納について

経済的理由により授業料の納入期限までに納入することが困難であると認められ、かつ、学業優秀と認められる者、その他やむを得ない事情と認められる場合には、本人の申請により選考の上、授業料の徴収を猶予又は月割分納する制度があります。

10. そ の 他

(1) 奨学金制度

日本学生支援機構による奨学金制度が主であり、無利子貸与の第一種奨学金と有利子貸与の第二種奨学金の2種類があります。日本学生支援機構の奨学金は、本人の請求に基づき、日本学生支援機構奨学規定により選考の上、奨学生に採用されると貸与されます。貸与月額は第一種奨学金の自宅通学者が30,000円・45,000円から選択、自宅外通学者が月額30,000円・51,000円から選択、第二種奨学金は30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円の中から選択することができます。

(2) 保険制度

学生が教育研究活動中に不慮の事故や災害にあった場合の保険制度として、「学生教育研究災害傷害保険制度」があります。この制度は、全国の大学の学生を対象とする制度です [1,700円（2年分）]。

(3) 個人情報の取扱いについて

本学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」の趣旨に則り、「国立大学法人茨城大学個人情報の保護及び管理規則」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が出願書類等により志願者から提出された個人情報については、入学者選抜に係る調査・研究並びに就学に係る用途のみに使用し、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

入 学 案 内

1. 人文コミュニケーション学科の教育目的

人文コミュニケーション学科では、人文諸科学を基礎に、心やことばの問題をとおして人間の本質を探究し、日本および世界の諸地域の歴史や文化等の理解を深めるとともに、多様なメディアを活用した情報の収集・分析・発信能力を養うことで、自己を客観的に認識すると同時に他者をも積極的に理解し、人類の共生に貢献しうる人材の育成を図る。

2. 人文コミュニケーション学科の構成

〈表1〉をご覧ください。茨城大学人文コミュニケーション学科は6つのコースに分かれています。それぞれのコースには、さまざまな教育内容が盛り込まれており、学生はいずれかのコースに所属し、卒業研究を作成して卒業します。

〈表1〉

学 科	コース	授与される学位
人文コミュニケーション学科	人間科学コース 歴史・文化遺産コース 文芸・思想コース 言語科学コース 異文化コミュニケーションコース メディア文化コース	学士（人文科学）

3. 入学前の既修得単位認定について

本学入学前に他の大学・短期大学等において修得した単位については、本学における教養科目または専門科目の履修とみなし、単位認定する制度があります。

ただし、別に定められている技能審査等の合格又は成果にかかる学修等については、本学にご相談ください。人文学部人文コミュニケーション学科における卒業に必要な単位については〈表4〉をご覧ください。

なお、教育職員免許状、学芸員など諸資格に関する科目の認定については、本学入学前に在学した大学・短期大学等の状況により判断しますので、必ず事前に本学に相談してください。

修業年限は2年ですが、教養科目履修等のため3年以上在学しなければならない場合もあります。なお、4年を超えて在学することはできません。

4. 授業科目

(1) 授業科目の区分

人文コミュニケーション学科の授業科目は、緩やかな積み上げ方式による4年一貫カリキュラムに基づいています。専門科目に特に関係の深い教養科目を含め、下表のように区分されています。

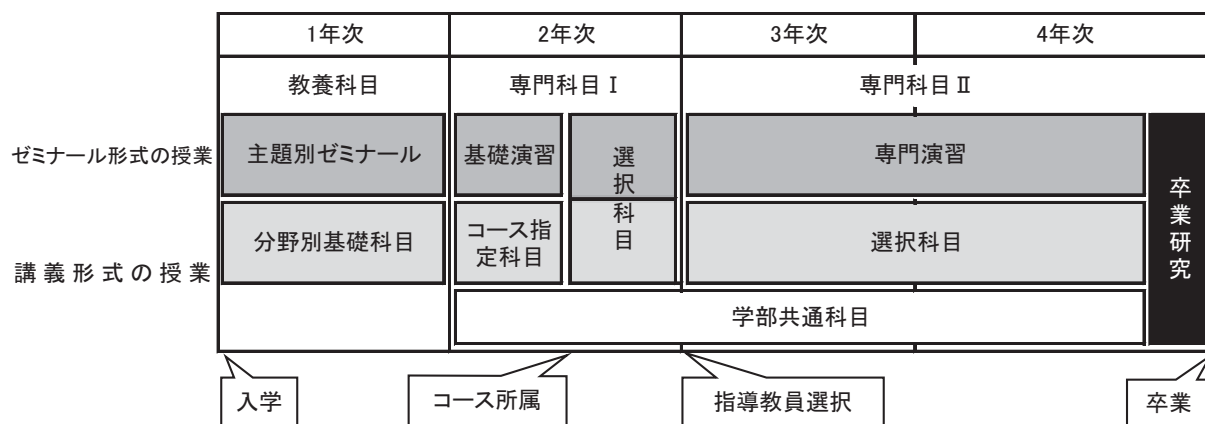
〈表2〉

教 養 科 目	
主題別ゼミナール	大学での学修に必要な基礎的な技能を身に付けるための科目である。少人数のゼミナール形式によって、自主性、理解力、思考力、表現力などを養成する。
分野別基礎科目	講義形式によって、専門科目を学ぶために必要となる基本的な知識や考え方を修得するための科目である。様々な専門分野の基礎を学ぶことによって、多角的・総合的な視野を身に付ける。
専 門 科 目 I	
基礎演習	教養科目の学修を踏まえ、少人数のゼミナール形式によって、専門的な技能を身に付けるための科目である。各コースの学問の一端に触れ、専門演習への橋渡しとする。
コース指定科目	教養科目の学修を踏まえ、講義形式によって、専門的な知識や考え方を徐々に身に付けるための科目である。各コースの学問分野を概観し、コース所属への橋渡しとする。
選択科目	自らの学問的関心に応じて選択履修し、関連分野に関する多角的視野を身に付けながら、専門的な知識や考え方を深める科目である。
専 門 科 目 II	
専門演習	少人数のゼミナール形式によって、特定の専門分野に関する体系的な知識や考え方を養い、卒業研究を充実させるための科目である。
選択科目	2年次における学修をもとに、自らの学問的関心をより深化させ、特定の分野をいっそう専門的に学ぶ科目である。
卒 業 研 究	
4年間に修得した技能や知識や考え方を駆使して、特定の研究課題を設定し、それを論理的に分析・解明・表現する能力を養う。	
学 部 共 通 科 目	
専門科目の修得に必要な外国語能力を養う科目、ならびに職業意識を涵養するための科目で、学科を問わず履修することができる。	

(2) 授業科目の履修

人文コミュニケーション学科では、前記の授業科目を、下図のような系統に基づいて履修していきます。

〈表3〉



5. 卒業資格最低修得単位

(1) 卒業資格最低修得単位の内訳

人文コミュニケーション学科の卒業資格最低修得単位は124単位であり、その内訳は次の表のとおりです。

<表 4 >

		授業科目区分	単位数	履修年次	備考
教 養 科 目	共通 基礎 科目	外国語科目	10	1～2年	総合英語4単位、未修外国語1カ国語6単位を履修
		健康・スポーツ科目	2	1～2年	
		情報関連科目	2	1年	
		小計	14		
	主題 別 科目	主題別ゼミナール	2	1年	隔週通年開講
		総合科目	4	1年	
		分野別教養科目	10	1年	人文2単位、社会4単位、自然4単位を履修
		分野別基礎科目	8	1年	「人文の分野」8単位を履修
		小計	24		
	選択履修		4	1～2年	共通基礎科目、主題別科目（主題別ゼミナールを除く）から履修
必要最低修得単位		42			
専 門 科 目	専 門 科 目 I	基礎演習	2	2年前期	1科目（2単位）のみ履修
		コース指定科目	6	2年前期	3科目（6単位）を履修（所属コースのコース指定科目2単位を含む）
		選択科目	26	2年	所属コースの科目8単位以上を履修。なお、選択科目として履修可能な科目は次頁の表による。
		小計	34		
	専 門 科 目 II	専門演習	8	3～4年	所属コースの専門演習I・II・III・IVの4科目（8単位）を履修
		選択科目	26	3～4年	所属コースの科目12単位以上を履修。なお、選択科目として履修可能な科目は次頁の表による。
		小計	34		
		自由履修	6	2～4年	教養科目・基礎演習・人文コミュニケーション学科のコース指定科目を除く。社会科学科・他学部の専門科目も履修可。
	卒業研究		8	4年	
	必要最低修得単位数		82		
必要最低修得単位数総計		124			

(注1) 卒業要件としての専門演習I・II・III・IVに関しては、少なくともIII・IVは指導教員が担当するものを履修する。

(注2) 指導教員以外の教員が担当する専門演習を、その担当教員の許可を得て履修することができる。

(2) 専門科目の選択科目として履修できる科目

人文コミュニケーション学科の専門科目Ⅰ・専門科目Ⅱの選択科目26単位（卒業資格最低修得単位）として履修できる科目は、次の表のとおりである。

なお、表中の「◎」は本来の選択科目、「○」は選択科目としても履修できる科目、「×」は選択科目として履修できない科目を示す。

① 専門科目Ⅰ

	人文コミュニケーション学科の科目	社会科学科の科目
基礎演習	×	×
コース指定科目	×	○ ただし8単位まで
選択科目	◎ 所属コースから8単位以上	
学部共通科目	○	

(注1) 社会科学科の科目は、基礎演習を除いて計8単位まで履修することができる。

(注2) 受講者数によって履修の制限がある科目もある。

② 専門科目Ⅱ

	人文コミュニケーション学科の科目	社会科学科の科目
専門演習	○	○ ただし8単位まで
選択科目	◎ 所属コースから12単位以上	
学部共通科目	○	

(注1) 社会科学科の科目は、計8単位まで履修することができる。

(注2) 受講者数によって履修の制限がある科目もある。

(3) 「博物館に関する科目」と「教職に関する科目」について

「博物館に関する科目」の生涯学習概論，教育の本質と理念，視聴覚教育メディア論，博物館実習Ⅰ・Ⅱ，および「教職に関する科目」は，卒業資格最低修得単位には算入されない。

6. コース

(1) コースについて

人文コミュニケーション学科のコースは、学科の教育目的の重点を示すものです。学生は、2年次後学期からコースに所属し、3年次に基本的にコース内で指導教員を選択し、4年次に卒業研究を作成します。

(2) コース一覧

人文コミュニケーション学科には、6つのコースがあります。詳しくは人文学部ホームページ (<http://www.hum.ibaraki.ac.jp/>) を参考にしてください。

7. 取得可能な免許状および資格

人文学部では、中学校教諭一種免許状および高等学校教諭一種免許状を取得することができます。免許状の教科は、中学校の場合、国語、社会、英語、ドイツ語、フランス語の5教科で、高等学校の場合は、国語、地理歴史、公民、英語、ドイツ語、フランス語、商業の7教科です。ただし教科に関する科目・教職に関する科目及びその他文部科学省令で定める科目において所定の単位を修得しなければなりません。

さらに、人文学部においては学芸員資格取得の道も開かれており、所定の科目の単位を修得した者は学芸員有資格者（歴史学・考古学・美術史関係）となることができます。

(注)

- ① 教員免許状（一種）を取得するにあたっては、所定の単位を修得することが条件となっています。編入学前に最終出身校等において教職員免許法施行規則に定められた所定の単位を修得していない場合は、正規の修業年限では教員免許状を取得できません。（新たに免許を取得する場合は3年間以上在学する必要があります。）なお、人文コミュニケーション学科では、「商業」の免許は取得できません。
- ② 学芸員資格を取得するにあたっては、所定の単位を修得することが条件となっています。編入学前に最終出身校等において博物館法施行規則に定められた所定の単位を修得していない場合は、正規の修業年限では学芸員資格を取得できません。（新たに資格を取得する場合は3年間以上在学する必要があります。）

平成24年度
茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科
3年次編入学試験志願票

受 付 日	※ 年 月 日	検 定 料	※ 年 月 日
志 望 す る コ ー ス	文芸・思想コース 言語科学コース (志望するコースを○で囲む)	受験番号	※
ふ り が な 氏 名		男・女	昭和 年 月 日生 (歳) 平成
受験する外国語	英語・ドイツ語・フランス語・中国語 (いずれか1つを○で囲む)		
最終出身学校	学 校 名		
	所 在 地	〒 ()	
連絡先住所	本 人	〒 ()	
	保護者または保証人など	〒 ()	
		氏名	本人との 続 柄
略 歴 (学 歴)	年 月	高等学校 卒 業	
	年 月	卒 業 卒業見込	
	年 月	卒 業 卒業見込	
	年 月	卒 業 卒業見込	

(注) ※欄は記入しないこと。(受験票, 写真票も同様)

切り離さないこと

平成24年度
茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科
3年次編入学試験受験票

受 験 番 号	※	
志 望 コ ー ス	文芸・思想コース, 言語科学コース (志望するコースを○で囲む)	
氏 名		男・女
受験する外国語	英語・ドイツ語・フランス語・中国語 (いずれか1つを○で囲む)	

(注)

- (1) 入学手続を完了するまで保管すること。
- (2) 試験の際は, 監督員に見やすいよう机上に置くこと。

平成24年度
茨城大学人文学部人文コミュニケーション学科
3年次編入学試験写真票

受 験 番 号	※	
志 望 コ ー ス	文芸・思想コース, 言語科学コース (志望するコースを○で囲む)	
氏 名		男・女
受験する外国語	英語・ドイツ語・フランス語・中国語 (いずれか1つを○で囲む)	

写真貼付欄

○写真(縦3.5cm×横2.5cm)は, 上半身正面無帽で, 出願期間前3ヶ月以内に撮影したもの。
○写真の裏面に, 氏名を記入し貼付すること。

平成 年 月 日

茨城大学人文学部長 殿

大学・学部名

学長(学部長)

印

受 験 許 可 書

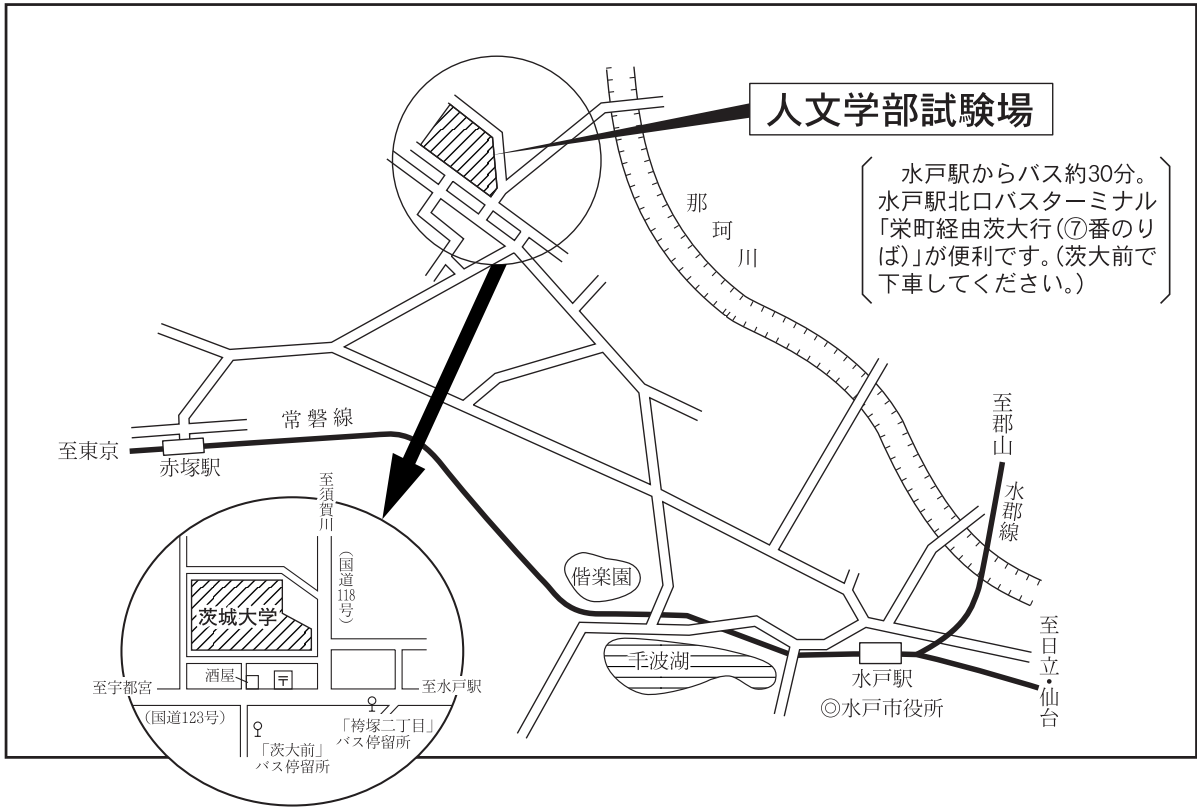
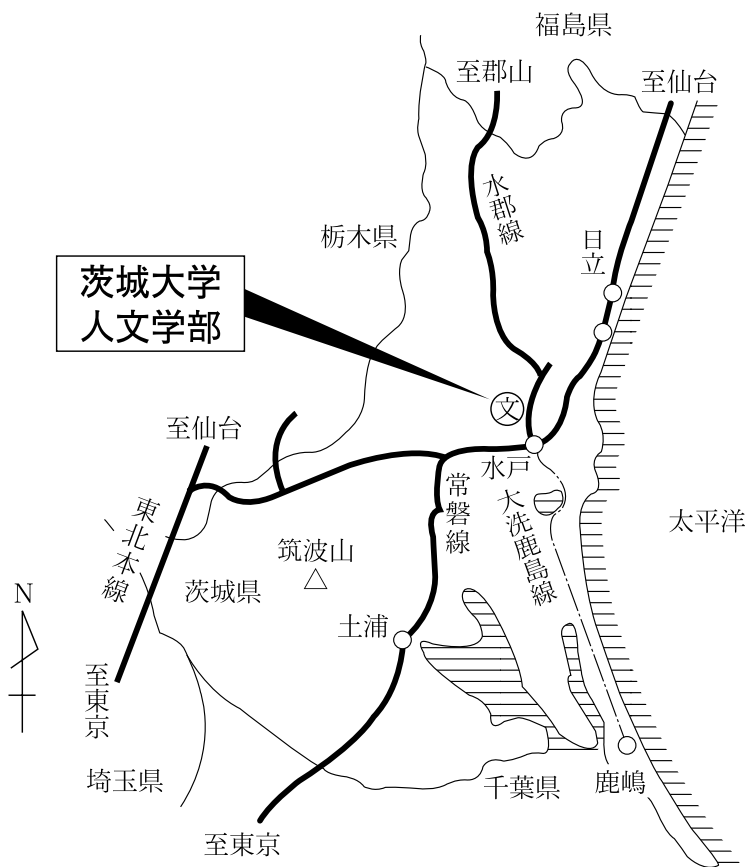
本学 学部 学科 第 学年に在学している下記の者

が、貴学部の編入学試験を受験することを許可します。

記

氏名

本学案内図
及び
試験場案内図



人文学部試験場

〔 水戸駅からバス約30分。
水戸駅北口バスターミナル
「栄町経由茨大行(⑦番のり
ば)」が便利です。(茨大前で
下車してください。) 〕

